



内閣府

～美ら島の未来を拓く～沖縄総合事務局
定例記者会見（１月）

令和２年１月１６日（木）１３：３０～
沖縄総合事務局６階「特別会議室」

【発表事項】

1. 令和元年度エネルギー使用合理化シンポジウムについて

出席者 沖縄総合事務局
 局 長
 次 長
 次 長
 総務部長
 農林水産部長
 経済産業部長

吉 住 啓 作
仲 程 倫 由
小 口 浩
後 藤 一 也
田 中 晋太郎
本 道 和 樹

令和元年度エネルギー使用合理化シンポジウムについて

内閣府沖縄総合事務局では、沖縄地域において省エネルギー施策等の周知を効果的に推進するとともに、地方公共団体や事業者等の省エネルギーに関する自主的な取組を促進するため、「令和元年度エネルギー使用合理化シンポジウム」を以下の通り開催いたします。

当シンポジウムでは、「沖縄における省エネ建築の可能性」と題した講演や、有効な省エネルギーに関する取組事例等を幅広く紹介いたします。

また、「第１回省エネチャレンジカップ」の優秀事例の発表や「沖縄型省エネを目指して」と題したパネルディスカッションも予定しており、省エネルギーについて広く県民の皆様にご理解を深めていただくことを期待しております。

なお、午前中には同会場にて、「令和元年度エネルギー管理功績者及び優良工場等表彰式」と題し、長年に渡り省エネルギーに尽力しその成果が優秀と認められた人物や工場等の表彰と、第１回省エネチャレンジカップの表彰を併せて執り行います。ぜひご来場ください。

- １ 日時：令和２年１月２８日（火） １３：３０～１６：１５
- ２ 会場：沖縄県立博物館・美術館 講堂 （那覇市おもろまち３－１－１）
- ３ 主催：内閣府沖縄総合事務局
- ４ 講演内容

「沖縄における省エネ建築の可能性」 ～健康性と知的生産性を高めるウェルネスZEB/ZEHのすすめ～	慶應義塾大学 教授 伊香賀俊治 氏
第１回省エネチャレンジカップ 優秀事例発表	第１回省エネチャレンジカップ入賞者
沖縄県内における省エネ法特定事業者等の概況	内閣府沖縄総合事務局 経済産業部 エネルギー対策課
パネルディスカッション ～沖縄型省エネを目指して～	清水 洋一氏（琉球大学 教育学部） 斎藤 達也氏（株式会社ラグナガーデンホテル） 大城 弘文氏（沖縄総合事務局経済産業部エネルギー対策課） 大庭 みゆき氏（株式会社環境エネルギー総合研究所）

- ５ 定員：１５０名程度

- ６ 費用：無料

【問い合わせ】
内閣府沖縄総合事務局
経済産業部エネルギー対策課
担当者：前花、山城
TEL：098－866－1759
FAX：098－860－3710

令和元年度 エネルギー使用合理化シンポジウム



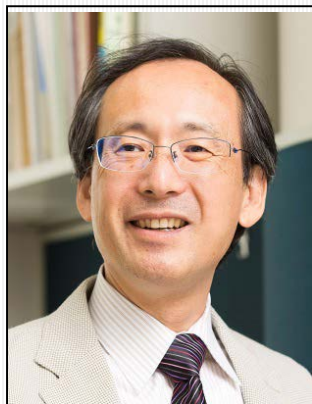
日時: 2020年1月28日(火)
13:30~16:15(受付13:00)
会場: 沖縄県立博物館・美術館 講堂

入場無料(要事前申込み)

基調講演

慶應義塾大学 教授 伊香賀俊治 氏

「沖縄における省エネ建築の可能性」
～健康性と知的生産性を高めるウェルネスZEB/ZEHのすすめ～



【講師プロフィール】

1959年東京生まれ。早稲田大学理工学部建築学科卒業、同大学院修了。(株)日建設計、東京大学助教授を経て2006年より現職。専門分野は建築・都市環境工学。内閣官房、国土交通省、文部科学省、経済産業省、環境省、厚生労働省などの建築・都市関連政策に関する委員を務める。

沖縄県内における省エネ法 特定事業者等の概況

内閣府沖縄総合事務局 経済産業部
エネルギー対策課

パネルディスカッション

テーマ: 沖縄型省エネを目指して(仮題)

○パネリスト

- ・琉球大学 教育学部教授 清水 洋一氏
- ・株式会社ラグナガーデンホテル
取締役総支配人 斎藤 達也氏
- ・沖縄総合事務局経済産業部
エネルギー対策課長 大城 弘文

○コーディネータ:

- ・株式会社環境エネルギー総合研究所
代表取締役 大庭 みゆき

省エネチャレンジカップ 事例発表

主 催: 内閣府沖縄総合事務局

後 援(予定): 沖縄県、(一社)日本電気協会沖縄支部、
(公社)沖縄県工業連合会、(一財)省エネルギーセンター

申込先・お問合せ先:

(株)環境エネルギー総合研究所 片山・大庭
〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-1
南海東京ビル

TEL 03-3543-3430 FAX 03-3543-3431

E-mail: info@eer.co.jp

プログラム

13:30～	開会 開会挨拶 沖縄総合事務局 経済産業部長
13:35～14:35	基調講演 慶應義塾大学 教授 伊香賀 俊治氏
14:35～14:50	第1回省エネチャレンジカップ 優秀事例発表
14:50～15:00	休憩
15:00～15:15	沖縄県内における省エネ法特定事業者等の概況
15:15～16:15	パネルディスカッション
16:15～	閉会

参加申込書

必要事項をご記入の上、事務局までFAX等でお申し込み下さい。

団体名/ 会社名		TEL
住 所	〒	FAX
		E-mail

参加者1	お名前	部署名/役職名
参加者2	お名前	部署名/役職名
参加者3	お名前	部署名/役職名

パネル討論会では会場からのご質問にご回答する時間を設けます。ご質問がある方は下欄にご記入下さい。

専用サイトは
こちら↓↓



【最優秀賞】

那覇-関空往復
ペア航空券
+
商品券
(10万円相当)

応募期間

2019.7.31~2020.1.8



未来の地球環境を守るため
沖縄の気候風土に適した、省エネ提案を大募集！
第1回 省エネチャレンジカップ
～みんなで考えよう！持続可能なOKINAWA～

募集テーマ

「食の省エネ」
「設備運用の省エネ」
「建築物の省エネ」
「移動の省エネ」
「その他の省エネ」

表彰

- 1.最優秀賞（1点）
（副賞：那覇・関空往復ペア航空券
+ 商品券（10万円相当））
- 2.優秀賞（1点）
（副賞：商品券（8万円相当））
- 3.各社賞（13点）
（副賞：商品券等（3万円相当））

応募資格

- 1.大学生・大学院生、専門学校生
及び社会人（専攻・職種等是不問）
- 2.個人での応募のほか企業・団体等
でのグループ応募も可能

など

【アイデアソン】省エネ提案づくりのコツ、着眼点等についてアドバイスを受けられるほか、他の参加者と交流しながら省エネアイデアを練るワークショップを開催します。是非ご参加ください。（日時：10月10日（木）17:00～19:00 琉球大学教育学部校舎本館101教室）

協賛



後援

沖縄県 / 国立大学法人琉球大学 / 沖縄工業高等専門学校 / (公社)沖縄県工業連合会 / (一財)省エネルギーセンター
(一社)日本電気協会沖縄支部 / (一社)沖縄県建築士事務所協会 / 沖縄地方内航海運組合 / イオンモール沖縄ライカム / 生活協同組合コープおきなわ
(株)沖縄ファミリーマート / (株)ローソン沖縄 / (株)琉球新報社 / (株)沖縄タイムス社 / 琉球朝日放送(株) / 琉球放送(株) / 沖縄テレビ放送(株)

主催：内閣府沖縄総合事務局

応募資格・対象

- (1)大学生・大学院生、専門学校生及び社会人（専攻・職種等是不問）
- (2)他のコンテスト等に応募した提案及びそれを改変・改編した提案は認めない。
- (3)個人での応募のほか企業・団体等でのグループ応募も可能。
- (4)原則として省エネルギーに関する提案であること。ただし省エネルギーと再生可能エネルギーとの組合せ提案も可能だが、再生可能エネルギーのみの提案は対象外とする。

アイデアソンの開催

省エネチャレンジカップへの応募希望者等を対象に、よりよい提案づくりの参考となるような省エネアイデアソンを10月に開催する。省エネ提案づくりのコツ、着眼点等について、専門家からの講義のほか、他の応募者と交流しながら楽しく省エネアイデアを練るワークショップを実施する。また希望者は、個別相談の時間に専門家のアドバイスを受けることができる。

- (1)日時：10月10日（木） 17：00～19：00
- (2)会場：琉球大学 教育学部校舎 本館 101教室（定員50名）
- (3)プログラム
 - ①省エネチャレンジカップの解説
 - ②提案のコツの解説
 - ③アイデアソンタイム（ワークショップタイム）

「食の省エネ」、「設備運用の省エネ」、「建築物の省エネ」、「移動の省エネ」、「その他の省エネ」の各々のテーマについて想定されるアイデア等を練る。

- (4)参加費：無料
- (5)申込み方法（要事前申込み）
 - ①氏名、②所属、③連絡先などを記入の上、【省エネアイデアソン申込み】の件名で送信
 - E-mail：info@eer.co.jp
 - 申込み〆切：令和元年10月4日（金）

応募方法

省エネチャレンジカップウェブサイトからダウンロードした所定の提案書に必要事項を記入後、メールもしくは郵送にて事務局宛て提出。なお提出された提案書は返却せず、提出後の提案書の変更は認めない。また応募提案は公表されることを前提として作成すること。

審査基準

- ・沖縄の気候風土のメリット、デメリットを適切に把握した提案となっているか
- ・テーマである「沖縄の気候風土に合った省エネ対策」に沿った提案内容となっているか
- ・省エネ効果が期待できるか
- ・波及効果が大きいか
- ・提案方法に無理がないか

募集期間

令和元年7月31日（水）～令和2年1月8日（水）必着

選考方法・選考スケジュール

応募締切：令和2年1月8日（水）必着
一次審査（書面審査）：審査結果については、運営事務局から一次審査通過者宛て通知する。
最終審査（プレゼン審査）：最終審査の詳細については省エネチャレンジカップWebサイト上に掲載。（令和2年1月18日（土）開催予定）

表彰

表彰の種類は以下の通りとする。

- 1.最優秀賞（副賞：那覇－関空往復ペアチケット＋商品券（10万円相当））
- 2.優秀賞（副賞：商品券（8万円相当））
- 3.各社賞（副賞：商品券等（3万円相当））

（・日本トランスオーシャン航空(株)・沖縄電力(株)・沖縄ガス(株)・(株)琉球銀行・(株)沖縄銀行・(株)沖縄海邦銀行・沖縄セルラー電話(株) 琉球セメント(株)・拓南製鐵(株)・金秀アルミ工業(株)・沖縄ハム総合食品(株)・オキコ(株)・沖縄ヤマト運輸(株)）

受賞者は内閣府沖縄総合事務局主催の「令和元年度エネルギー使用合理化シンポジウム」（令和2年1月28日（火）開催予定）において表彰するとともに、その提案内容を冊子にまとめてシンポジウム参加者に配布する。

問い合わせ先

【運営事務局】
〒104－0061 東京都中央区銀座5-15- 1 南海東京ビル
株式会社 環境エネルギー総合研究所
TEL：03-3543-3430 FAX：03-3543-3431
E-mail：info@eer.co.jp 担当者：大庭・片山

